



2023年3月20日(月)
一般財団法人建設業振興基金
建設キャリアアップシステム事業本部

Q & A (CCUS カードリーダーのモニターについて)

Q&A(ご質問への回答)

Q1.募集期間を教えてください

2023年3月21日～2023年9月30日まで期間延長します。
期間中に募集数(2,000社)に到達した時点で終了します
カードリーダーは、順次発送しています。

Q2.どんな会社がモニターの対象となりますか

募集期間内に、新規事業者登録をし(登録申請が当該期間より前であっても対象)、かつ、CCUSに現場登録をした元請会社です。実際に、就業履歴登録アプリ「建レコ」により就業履歴を蓄積するためカードリーダー^{※1}を現場に設置し、就業履歴の蓄積をしていただくことが条件となります。

※1:カードリーダーについてはQ4参照

Q3.募集数は何社ですか

2,000社です。なお、応募できるのは1社1回限り(つまり、カードリーダーの無償貸与は1社1台限り)です。

Q4.カードリーダーとは何ですか

就業履歴登録アプリ「建レコ」で使用する端末(カード読み取り機)です。現場に設置したカードリーダーにCCUSカードをかざすことで、その日の就業履歴がCCUSに蓄積されます。

※民間の認定API連携システムを利用する場合(つまり、「建レコ」を利用しない場合)、このカードリーダーは使用しません。

Q5.無償貸与の対象となるカードリーダーの種類を教えてください

下記の2種類です。

- ① パソコン活用型 (Windowsのみ対応) の「Dragon_CC」 → 700台
- ② iPhone/iPad 活用・ロギング機能活用型の「Dragon_BLE」 → 1,300台

活用する現場の環境に応じて、①か②を選んでいただけます。

現場でパソコン(Windowsのみ対応)に繋いで就業履歴を蓄積する方は、USBケーブル

一体型の①を申込み下さい。

なお、②のカードリーダーは、バッテリー内蔵型のため、充電用として別途USBケーブルが必要となります。また、②はパソコン（Windowsのみ対応）でも利用することができますが、その場合にもUSBケーブルが必要となります。

Q6.ロギング機能とは何ですか

ロギング機能とは、カードリーダー本体に一時的に就業履歴を保管する機能です。ロギング機能を使ってカードリーダーに一時的に保管された就業履歴は、後で、インターネットに繋がったパソコン・iPhone・iPad（「建レコ」をインストールしたもの）に当該カードリーダーを接続することにより、CCUSに送信・蓄積されることとなります。

ロギング機能を利用することにより、パソコン等を現場に置く必要はなくなり、カードリーダーのみを職長のポケット等に入れて現場に持ち込めばよいため、戸建住宅の建設現場など小規模現場や道路舗装工事など、パソコン等を置くことのできない現場での活用に適しています。

また、これまで現場数に応じて、カードリーダーとパソコン等が必要でしたが、ロギング機能により今後はパソコン等を用意する必要はなくなるため、コスト削減にも寄与することが期待されます。

ロギング機能は、2023年夏ごろから順次利用可能となる予定です。

Q7.カードリーダーの返却は必要ですか

カードリーダーの返却は不要です。モニターとして現場で利用していただいた後も、引き続きご利用いただくことができます。

Q8.カードリーダーを使わないとき転貸しても良いですか

第三者への貸与や転売は禁止しています。

Q9.モニターとして必要なことは何ですか

実際に、カードリーダーを現場に設置して就業履歴の蓄積をしていただくことが条件となります。また、後日、カードリーダー利用に関する簡単なアンケート等にご協力いただく予定です。アンケートの時期は未定ですが、複数回実施することを予定していますので、ご協力をお願い致します。

Q10.お問合せ先について

（一財）建設業振興基金 建設キャリアアップシステム事業本部
普及促進部 齋藤／運営管理部 平澤
TEL：03-5473-4586

応募フォーム：右記URLにアクセスしてください <https://forms.gle/x4L9NSxgdZEXFFjn8>